

研究課題名	上級医に対する腹腔鏡下手術の技術指導に関する研究
研究の意義・目的	医療技術に関する指導は通常、上級医である指導医から後進の医師に対して行われますが、新規医療技術が導入されることが増加した近年では特定の分野において先輩医師より優れた技術を持つ後輩医師の存在もまれではなく、上級医に対する技術指導の方法やその問題・課題に関する検討が今後必要になってくるものと考えられます。本研究では上級医に対する腹腔鏡下手術に関する技術指導について、その方法および問題点・課題について検討し、効率的な指導方法を確立することを目的としました。本研究の成果により、今後増加すると考えられる『上級医師に対する指導』に関する課題を解決する糸口が見出される可能性があります。その結果、患者さんに対して常に最善の医療技術が提供されるようになると考えられます。さらに本研究の成果により医師間のコミュニケーション能力が高まる可能性が期待され、医療に携わる組織が成熟する契機になるとも考えられます。
研究を行う期間	研究機関の長の研究実施許可日～2024年3月31日
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	2022年4月から2023年9月までの間に大阪公立大学医学部附属病院女性診療科において、子宮筋腫に対する手術治療（腹腔鏡下单純子宮全摘出術を含む術式）を受けられた方が対象となります。
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させていただきます。 診療情報：年齢、診断名、MRI検査データ、手術記録（術式、手術時間、出血量、記録動画） 執刀医の情報：指導内容、指導のタイミング
試料・情報を利用す る者の範囲	この研究は大阪公立大学医学部附属病院女性診療科のみで行います。 研究責任者：市村友季
試料・情報の管理に ついて責任を有する 者の研究機関の名称	公立大学法人大阪、大阪公立大学医学部附属病院
本研究の 利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を したくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また研究への協力を断っても診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 女性病態医学 (担当者氏名) 市村友季 電話番号：(06) 6645-3862 メールアドレス： gr-med-obandg@omu.ac.jp